【色彩の王国】

砂漠のオーベルジュ、古い館を改装したリヤドに泊まる「ちょっと贅沢なモロッコ」11日間

写真:シャフシャウエン

旅行期間 2018年4月10日(火)～20日(金) **出発空港** 成田 ※その他の空港発着については お問い合わせ下さい。

モロッコはヨーロッパとアフリカ大陸が一番近いジブラルタル海峡を挟んだスペインの南に位置する王国。「日の沈む国」を意味する「マグレブ」と呼ばれています。砂漠のイメージが強い国ですが、スペインの影響が強い地中海地方や、アラブの影響が強いアトラスの北側、モロッコを2分し冬には雪を被る3000m級の山々が連なるアトラス山脈など気候や風土も多様な国です。アトラスを越えればサハラ砂漠へと続くカスバとオアシスの世界が広がります。

現在は先史時代から暮らしていたベルベル人とアラブ人が主に暮らしています。紀元前にはローマ帝国の属国になりローマの影響を受けました。8世紀に東方から侵攻したウマイヤ朝によりアラブ人の流入とイスラム化が進みました。

２０世紀初頭にはヨーロッパ列強により国土の大部分がフランスの保護領となり、また一部の地域はスペイン領になりました。アフリカ先住民ベルベル人の文化、東から来たアラブ人の文化、フランス、スペイン、ポルトガルなどヨーロッパの影響など様々な文化を取り入れながら独自の文化を築いているエキゾチックな国です。

日本の約1.2倍の面積を持つロッコの旅は移動が多く駆け足のように回るツアーが多い中で、蒼と白に包まれた小さな村シェフシャウエンとサハラ砂漠では途中ゆったりとした時間を取れるスケジュールにしました。マラケシュも２連泊します。贅沢な時間とこだわった宿、「ちょっと贅沢なモロッコ」です。

	滞在地	時間	スケジュール ※現地事情によりスケジュールが変更となる場合があります。
1	東京 ドバイ	夜	■成田発（21:20 発予定）、空路ドバイへ ＜機中泊＞　朝× 昼× 夕✈
2	ドバイ カサブランカ ラバト	早朝 午後	■ドバイにて航空機を乗り換えカサブランカへ ■カサブランカ着、カサブランカ観光、首都ラバトへ ラバト着後市内のホテルへ ＜ラバト泊＞　朝✈ 昼✈ 夕○
3	ラバト シェフシャウエン	午前 午後	蒼の村シェフシャウエンへ ■シェフシャウエン旧市街散策、散策後フリー メルヘンの世界に入り込んだような蒼と白の小さな村でゆっくりお過ごし下さい。 ＜シェフシャウエン泊＞　朝○ 昼○ 夕○
4	ヴォルビリス メクネス フェズ	午前 午後	ヴォルビリス、メクネスを経由しフェズへ ■北アフリカ最大のローマ遺跡ヴォルビリス(世界遺産)観光、観光後メクネスへ ■古都メクネス（世界遺産）観光 マンスール門、イスラム建築の最高傑作とも言われるムーレイイスマイル廟など、観光後迷宮都市フェズへ ＜フェズ泊＞　朝○ 昼○ 夕○
5	フェズ イフレン ミデルト	午前 午後	■フェズの旧市街、フェズ・エル・バリ地区観光 迷路のようなメディナ散策、ムーレイ・イドリス廟、カラウィン・モスク、タンネリ（革なめし場）など見学 ■引き続きメディナの散策など フェズ発、アトラス山脈を望む山間の村ミデルトへ 途中「モロッコのスイス」と呼ばれる避暑地イフレンで休憩 ＜ミデルト泊＞　朝○ 昼○ 夕○
6	ミデルト メルズーガ	午前 午後 夕刻	ミデルト発、メルズーガへ ■途中、オアシスが広がるズィズ渓谷で写真休憩 エルフードの町にて４WD車に乗り換え砂漠へ ◆遅めの昼食は砂漠の砂に埋め、たき火で焼くベルベルスタイルのピザを目の前で作ってもらいます 昼食の後はプールもあるオーベルジュでゆっくりお過ごし下さい ■ホテルからラクダに乗って夕日鑑賞（片道約30分） ◆夕食はオーベルジュにて砂漠の民の料理カリア 日没後、オーベルジュの外は満天の星空です ＜サハラ砂漠（メルズーガ）泊＞　朝○ 昼○ 夕○

	滞在地	時間	スケジュール
7	リッサニ トドラ アイト・ベン・ハッドゥ	早朝 午前 午後	●ご希望の方には砂漠での朝日鑑賞にご案内 ４WD車で砂漠発、リッサニ、トドラ峡谷を経由しアイト・ベン・ハッドゥへ ■リッサニにてクサール、ムーレイ・アリシャリック霊廟見学、車を乗り換えカスバ街道をトドラ峡谷へ ■トドラ峡谷観光 観光後アイト・ベン・ハッドゥへ ●希望者にはホテルでの夕食時にタジン料理作りを見学 ＜アイト・ベン・ハッドゥ泊＞　朝○ 昼○ 夕○
8	アイト・ベン・ハッドゥ マラケシュ	午前 午後 夕刻	◆朝食はアイト・ベン・ハッドゥを目の前にしたホテルの屋上で ■要塞のような村、アイト・ベン・ハッドゥ（世界遺産）散策 世界遺産の中で暮らすノマドの家庭を訪問しお茶をいただきます。マラケシュへ向かいます。 ◆昼食はティシュカ峠にてアルガンオイルのタジン ■マラケシュ着後メディナ散策 ■屋台と大道芸人で賑わうジャマ・エル・フナ広場散策 ＜マラケシュ泊＞　朝○ 昼○ 夕○
9	マラケシュ	午前 午後 夕刻	■マラケシュ観光 馬車にてバヒア宮殿等見学 徒歩にてイスラム神学校ベン・ユーセフ・マドラサ、クトゥビア、スークなど散策 ◆昼食は自由食（ご希望の方にはＢ級グルメにご案内） ●午後は３つより選択 1)ガイドとスークを散策し買い物など 2)フリー 3)ホテルにてハマムとマッサージ（OP：実費要） ◆最後の夕食はホテルのレストランにて高級モロッコ料理をゆっくりと楽しみます ＜マラケシュ泊＞　朝○ 昼× 夕○
10	マラケシュ カサブランカ	午前 午後 深夜	マラケシュ発、カサブランカへ ■カサブランカ発、空路ドバイへ ドバイにて航空機を乗り換え成田へ ＜機中泊＞　朝○ 昼× 夕✈
11	東京	夕刻	■成田着（17:35着予定）、解散　朝✈ 昼✈ お疲れさまでした

表示時間の目安：早朝=4:00～6:00 / 朝=6:00～8:00 / 午前=8:00～12:00 / 昼=12:00～13:00 / 午後=13:00～16:00 / 夕刻=16:00～18:00 / 夜=18:00～23:00 / 深夜=23:00～4:00

ツアーポイント

●高級リヤド、砂漠のオーベルジュに泊まる
ーこだわりのセレクション

モロッコを旅するなら素敵なリヤドに泊まりたい、と誰もが憧れます。リヤドとは古い邸宅を用いた宿。
フェズでは高級リヤド、シャフシャウエンは高級ではありませんが、まるでメルヘンの世界に迷い込んでしまったようなリヤドです。
砂漠の宿オーベルジュは砂漠の中にぽつんとある宿。自家発電により２４時間電気やお湯のシャワーが使え、プールもありながらも砂漠らしさが味わえます。朝日、夕日のスポットもオーベルジュから見え、歩いて行ける距離にあります。
※モロッコでは砂漠の宿のことをオーベルジュと呼んでいます。
ミデルト、アイト・ベン・ハッドゥのホテルとリヤドもそれぞれ特徴のある宿。アイト・ベン・ハッドゥのリヤドはカスバスタイル、宿にもこだわってセレクトしました。

●ゆったりとしたスケジュール

多くのツアーが長い移動時間に短い観光時間という中でモロッコを楽しむため１１日間の日程にしました。フェズやマラケシュなどの代表的観光地の他には蒼の村シェフシャウエンがとても素敵なので追加しています。シェフシャウエンは旧市街に泊まることでその良さがわかります。

●５つの世界遺産を巡る

北アフリカ最大のローマ遺跡ヴォルビリス、古都メクネス、フェズ旧市街（メディナ）、マラケシュ旧市街（メディナ）、最も美しいクサル（要塞化された村）と言われるアイト・ベン・ハッドゥの5つの世界遺産を巡ります。砂漠ではラクダで行くタ日、マラケシュでは馬車を使った観光も入れています。

●こだわりのモロッコ料理

モロッコと言えばタジン鍋を使ったタジン料理と世界最小のパスタと言われるクスクス。鶏肉や牛肉のタジンを初め、ウサギのタジンやアルガンオイルのタジン、羊や鶏を串焼きにしたカバブ、ベルベルスタイルの料理や家庭料理など庶民的なものから高級なものまでモロッコ料理にもこだわりました。

●伝統音楽や文化を体験する

フェズの夕食の際にはアラブ音楽の演奏、砂漠のオーベルジュでは砂漠の民のタイコ音楽を楽しみます。砂漠のオーベルジュでは砂漠の砂に埋め、たき火で焼く伝統的なベルベルピザ作りを体験し昼食にします。アイト・ベン・ハッドゥのホテルでは、希望する方にはタジン料理を作るところを厨房で見学させてもらいます。その他、モロッコの暮らしや文化に多く触れられる内容にしました。

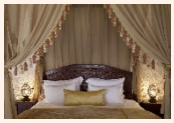
出発地	金額（2名1室）
2018/4/10（火）成田発着	¥399,000

※燃油付加運賃および日本と現地の空港税が別途かかります。
※入国日時点でのパスポート有効残存期間が3ヵ月以上必要です。
※東京以外の発着を希望される方はお問い合わせ下さい。

【１人部屋追加代金】（８泊）￥69,000
【食事】　朝８回・昼６回・夕８回
【最少催行人数】８名　【募集定員】１５名
【利用予定航空会社】エミュレーツ航空
【添乗員】成田より同行します
※参加中の万一のアクシデントに備え、海外旅行傷害保険のご加入をおすすめします。

宿泊予定ホテル

（写真はイメージです）



ラバト：ホテル　ウムリル（４つ星）
シェフシャウエン：カサ・ハッサン（リヤド）
フェズ：パレ シェヘラザード＆スパ（高級リヤド）
ミデルト：タダルト（アトラスビュールーム）
サハラ砂漠（メルズーガ）：オーベルジュ・ドゥ・スッド
アイト・ベン・ハッドゥ：リヤド・マクトゥーブ（カスバスタイル）
マラケシュ：アトラス メディナ＆スパ（高級ホテル）もしくは
アンサナ リヤド コレクション高級リヤド）

※現地の事情により同等クラスのホテル、リヤドに変更になる場合があります。

●企画者から

モロッコは砂漠の国というイメージがありますが、回ってみると何て色彩豊かな国だろうと感じます。繊細で美しいイスラム建築やそれぞれの色がある町。カメラマンにとっては町角の風景も絵になる国です。
フェズやマラケシュの迷路に迷い込んだようなスーク（市場）、赤い砂が美しいサハラ砂漠に映るラクダの影、リヤドで過ごす優雅な時間、砂漠で見上げる満天の星空、屋台と大道芸人で夜中まで賑わうマラケシュのジャマ・エル・フナ広場。
様々な文化が混じり合ったエキゾチックさと混沌が旅人を魅了する国です。

（ツアーコーディネーター　相葉康之）

旅行条件（要旨）

お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご確認の上お申し込み下さい。

この旅行は、株式会社タビーズ（以下「当社」という）が企画・実施するもので、お客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

◆旅行契約の申込と旅行契約成立時点

区　　分	申込金（お一人様）
旅行代金が30万円以上	5万円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円以上30万円未満	3万円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円未満	2万円以上旅行代金まで

当社は電話などの通信手段による募集型企画旅行契約の予約の申込を受付けます。この予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日から3日以内に、当社に申込書と申込金を提出していただきこれを受理した時に成立します。この期間内に提出されない時は、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金残金は旅行開始の前日のから起算してさかのぼって21日に当たる日より前にお支払いいただきます。

◆ご旅行代金に含まれているもの(一部例示) 往復国際航空（航路）運賃、日程表記載の移動車両の運賃・料金、日程表に記載されている宿泊料金および諸税・サービス料、日程表に記載されている観光の料金、日程表に記載されている食事代および諸税・サービス料、日程表記載の観光の料金及び伴う場合のガイド料金、団体行動中のチップ、添乗員の同行費用
◆旅行代金に含まれないもの（一部例示） 日本での前後泊時の宿泊費・移動交通費、運送機関が課す付加運賃料金（燃油サーチャージ）、空港税、空港施設使用料、超過手荷物料金、任意の海外旅行傷害保険、オプショナルツアー代金、日程表記載の内容以外に行動される場合の諸経費、個人的性質の費用、傷害・疾病に関する治療費、パスポート取得費用

◆旅行契約の解除 お客様は一定の場合を除き、次に定める取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除できます。

旅行契約の解約期日	取消料（お一人様）
1）旅行開始日がピーク時の旅行であって旅行開始日の前日から起算して遡って40日目にあたる日以降、31日目にあたる日まで	旅行代金の10%(最高5万円迄) ピーク時とは、4月27日から5月6日まで、7月20日から8月31日まで及び12月20日から1月7日までをいいます。
2）旅行開始日の前日より起算して遡って、30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の 20%
3）旅行開始日の前々日から当日	旅行代金の 50%
4）無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

＊旅行開始日は当日の午前0時となります。
◆特別補償
当社は、お客様が旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって、生命、身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金および見舞金を支払います。
◆旅行条件要旨基準日
この旅行条件は2018年1月15日を基準としています。旅行代金は2018年1月15日現在有効なものとして公示されている航空運賃、適用規則に基づいて算出してい1ます。

お問い合わせ・お申込み

【旅行企画・実施】㈱TABi' Z（タビーズ）　日本旅行業協会（JATA）正会員　ボンド保証会員

TABi'Z
観光庁長官登録旅行業第1906号

株式会社　TABi'Z（タビーズ）
〒108-0014　東京都港区芝 5-13-18　いちご三田ビル9F
TEL03-6809-5672 FAX 03-6435-4834

タビーズの旅　予約受付デスク
03-6809-5672
【受付時間】平日10:00～18:00/土・日・祝　休業
FAX 03-6435-4834　info@tabiz.net
HP　http://www.tabiz.net/

【協力】　【取り扱い】